

<自主的努力項目記入書式>

提携先	農事組合法人 マルツボ	記入日	2009/10/20
登録消費材名	干しいも		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・当組合の天日干し基準を70%（日数割5日間）以上としている。
- ・自然条件や生産者間におけるバラつき防止が課題。
- ・生産者栽培指導を進め、農薬削減に努めている。また、農薬の使用状況等の栽培確認を進めている
- ・悪天候が続いたり気温が暖かすぎると品質劣化が発生するため、天候に左右されやすい製品である。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

- ・天日干しを70%以上～100%と目指してきたが、天候により左右され品質劣化・腐敗が多く、生産率を安定させるため、乾燥機での食味テスト等を実施。
- ・クレームゼロを目指したが、達成できなかった。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

- ・今後も生産率の安定に向けて乾燥機によるテストを実施していき、品質統一を目指す。
- ・クレームゼロを目標とする。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	農事組合法人 マルツボ	記入日	2009/10/20
登録消費材名	かぼちゃのマッシュ		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

- ・環境配慮の視点から、一部の育苗を除いて、完全な露地栽培を進めている。
- ・加工工程で発生する残菜を堆肥センターとの連携で堆肥化し、農地リサイクルを実現した。
- ・生産者栽培指導を進め、農薬削減に努めている。また、農薬の使用状況等の栽培確認を進めている。
- ・原料かぼちゃの品質により食味・硬さ等にバラつきが発生する。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

- ・農薬使用削減に努めたが、病害虫が原因で基準よりも削減できなかった。
- ・品質について、適期加工を進め、品質統一に努めた。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

- ・今年度も農薬削減に努めていく。
- ・適期加工により品質統一及び生産量の安定に努めていく。